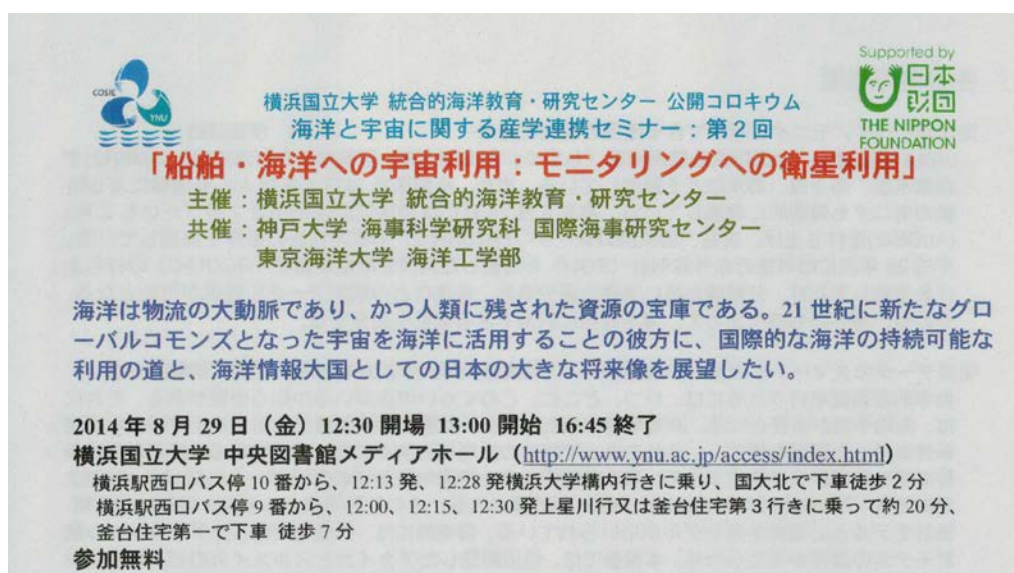


海洋と宇宙に関する産学連携セミナー第2回

「船舶・海洋への宇宙利用・モニタリングへの衛星利用」セミナーを開催しました

2014年8月29日（金）横浜国立大学 中央図書館メディアホールにて、横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター主催、東京海洋大学海洋工学部と当センターが共催で、「船舶・海洋への宇宙利用・モニタリングへの衛星利用」と題し、セミナーを開催しました。



横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター 公開コロキウム
海洋と宇宙に関する産学連携セミナー：第2回

Supported by
日本財団
THE NIPPON FOUNDATION

「船舶・海洋への宇宙利用：モニタリングへの衛星利用」

主催：横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター
共催：神戸大学 海事科学研究科 国際海事研究センター
東京海洋大学 海洋工学部

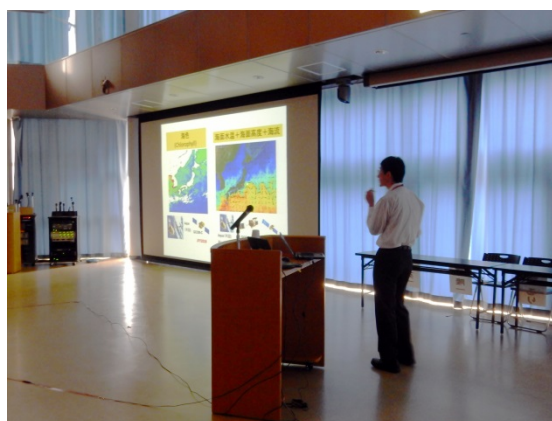
海洋は物流の大動脈であり、かつ人類に残された資源の宝庫である。21世紀に新たなグローバルコモンズとなった宇宙を海洋に活用することの彼方に、国際的な海洋の持続可能な利用の道と、海洋情報大国としての日本の大きな将来像を展望したい。

2014年8月29日（金）12:30 開場 13:00 開始 16:45 終了
横浜国立大学 中央図書館メディアホール (<http://www.ynu.ac.jp/access/index.html>)
横浜駅西口バス停10番から、12:13 発、12:28 発横浜大学構内行きに乗り、国大北で下車徒歩2分
横浜駅西口バス停9番から、12:00、12:15、12:30 発上星川行又は釜台住宅第3行きに乗って約20分、釜台住宅第一で下車 徒歩7分
参加無料

講演会（13：00～15：50）

- 1、「海洋サーベイ/モニタに利用できる衛星の現状と将来」
宇宙航空研究開発機構（JAXA） 伊藤徳政氏
- 2、「船舶運航への宇宙利用」
東京海洋大学 庄司るり教授
- 3、「次世代を含む AIS と衛星」
海上保安庁 野口英毅氏
- 4、「衛星データのスマート水産業への利活用」
北海道大学 斉藤誠一教授
- 5、「海事衛星通信の現状と将来」
日本無線株式会社 宮寺好男氏
- 6、「宇宙からの海洋監視：歴史と展望、そして課題」
NPO 宇宙利用を推進する会 木内英一氏

以上6名の方にご講演頂きました。



パネルディスカッション (15:50~16:45)

横浜国立大学 総合的海洋教育・研究センターの吉田公一客員教授が司会を務め、講演会で講師をされた6名に加えて、国土交通省中国運輸局 海上安全環境部長の加藤隆一氏、神戸大学 海事科学部 廣野康平准教授がパネラーとして参加、会場の参加者も交えて活発な議論が交わされました。



講演会は100名以上、懇談会も60名以上の方にご参加いただきました。
ありがとうございました。